

くらしに役立つ新聞
しんぶん「赤旗」
日刊——3497円
日曜版——823円

新 宮 田

日本共産党
上伊那地区委員会
電話 72-2465
宮田村委員会

二〇一三年度の昭和病院決算

二億四千九百万円の黒字に

市町村補助金等は六億八千四百万円

(改革プラン五年の最終年)

累積赤字は六億二千八百万円に減少

昭和伊南総合病院の平成二五年度決算が発表されています。

これによると、病院の努力と伊南四市町村からの補助金等六億八

四三六万円もあり、二億四九四六万円の黒字決算となりました。

但し医業収益から、医業費用を

引いた、補助金除く医業収支は、

三億六千万円余の赤字です。

当年度末の累積赤字は六億三八

三二万円で改革プラン実施一年目

(二〇〇九年度)の二九億六千七

百万円からは大きな減少になりました。

なお、当年度で改革プラン実施

の五年が終了することから、次は

十三年度策定の第二次経営計画に

沿って経営改善が進められること

になります。

病院の業務量は

◎入院患者数、延べ六万六八九一

人

(前年度比 三五八四人

減)

◎外来患者数

延べ 一〇万九六二九人

(前年度比 二二三九人

増)

◎検診事業 一万〇〇四八人

(前年度比 三七七人

増)

◎病床利用率 八三・三%

(前年度比 四・五%

減)

◎平均在院日数 一五・九日

(前年度比 〇・八日短

縮)

当年度末の職員数

急病での出動が約七割 交通事故の出動は減る

——平成二五年度村内救急車出動状況——

伊南行政組合で運営する救急車
の、平成二五年度宮田村への出動状
況は、急病での出動が約七割になっ
ています。最近多かつた交通事故での
出動は十六件に減少しました。

宮田村の救急車出動数

	25年度件数	前年比
急病	183件	0
交通事故	16件	△7
労働災害	3件	△3
一般負傷	45件	3
運動競技	0件	0
自損行為	3件	0
加害	0件	△2
火災	0件	△1
水難	0件	△2
その他	15件	1
計	265件	△11

今年3月末、下水道普及率

伊那市は19市で最低の普及率

宮田村	100・0%
南箕輪村	99・8%
辰野町	99・3%
箕輪町	99・3%
中川村	96・0%
飯島町	95・5%
駒ヶ根市	94・6%
伊那市	90・0%
県平均	96・8%

100%は、宮田村、山形村、朝日村、小布施町、木島平村、野沢温泉村の6町村、市では千曲市の99・9%が最高